

ふじみ野市自治基本条例策定市民協議会 会議録

会議名	第14回 全体会議		
開催日時	平成23年10月20日(木) 18時半～20時半		
開催場所	ふじみ野市役所 第2庁舎 3階 301会議室		
議長	甘粕副代表、大河内副代表	記録	事務局
出欠 (敬称略)	<p>【出席者】 (役員) 山根代表、甘粕副代表、大河内副代表 (企画広報部会) 佐藤(信)、宗野、水野、洪水、白鳥、益丸 (意見収集部会) 内村、太田、片岡、佐藤(恵)、平塚、村上、 (原案起草部会) 岩城、江口、小坂、小島、瀧澤、谷野、中山、細井 以上23名 (事務局) 暮らし安全課職員 4名</p> <p>【欠席者】 恩田、多田、谷川、川合、坂本、西村、三浦 以上7名</p>		
傍聴者	2名		
配布資料	次第、【資料1】ふじみ野市自治基本条例策定市民協議会会議傍聴要領(案)、【資料2】「自治基本条例を考える会」シフト表、【資料3】「自治基本条例を考える会」パワーポイント資料、【資料4】「自治基本条例を考える会」アンケート案		
会議内容	<p>◎ 代表あいさつ</p> <p>来月11月の「自治基本条例を考える会」に向けて、資料やアンケートの作成のための会議が連日開催され、熱心な討議を重ねていただいていることに対し、感謝申し上げます。</p> <p>◎ 連絡事項</p> <p>(1) 会員の入退会について 申し出のあった仙台委員、松館委員、平岡委員の3名の会員に対して、9月20日の役員会で退会届を受理決定した。(9月21日付け受理決定の通知を本人宛通知) また9月27日付けで内村委員が入会し、意見収集部会に配属となった。</p> <p>(2) 勉強会の予定について (本日の全体会議終了後に開催する企画広報部会で検討するため、部会長より概要の報告。)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 11月1日(火) 18:00より開催 ・ 時間配分と役割分担について決める。 ・ タイムスケジュールは意見収集部会と相談して決める。 ・ パワーポイントの資料とアンケートをベースに、どの班もなるべく均一な説明ができるようにロールプレイングなどを予定。 ・ 各班ごとの初顔合わせになるが、できたら、班が確定する本日から11月1日までの間に各班で集まり、これまでに配布した資料の読み合わせなどをしておくことが望ましい。 ・ 意見収集部会で決定した内容は、各班のリーダーから班員へ周知するようにする。 		

◎ 議題

(1) 傍聴要領について

資料1の内容で承認。本日以降の傍聴人に配布する。

(2) 「自治基本条例を考える会」班編成と班長の確認について

班編成は資料2の内容で確定。

班長は、A班 村上委員（班長欠席時は副班長宗野委員が代行）、B班 佐藤（恵）委員、C班 太田委員で了承された。

(3) 「自治基本条例を考える会」パワーポイント資料について

14日の勉強会で指摘された修正点を再度確認した。

★シート4の「参加」の中の説明文を「行政が行う様々な活動に市民意見を反映させるため～」に修正するほか、内容は確定とする。

(4) 「自治基本条例を考える会」アンケート案について

アンケート作成の目的：「参加と協働のイメージアップをするため。」

修正点は以下のとおり。

【前文】

◎議論

パワーポイントの資料に加えて、この前文が必要か。また、パワーポイントの資料では「市民、議会、行政によるまちづくり」と説明していることと、アンケートの前文で「市民による市民のまちづくり」と説明することとの整合性はあるのか。

●結論

前文は入れる。また「自治基本条例は、市民の意思、意向をより良く市政に反映させ、市民による市民のまちづくりを実現させるための基本的な仕組みを定めるものです。」を「自治基本条例は、市民の意思、意向をより良く市政に反映させるための基本的な仕組みを定めるものです。・・・」と修正。

【問1】

◎議論

選択肢1の「安心・安全」は広い概念をさす場合が多いので、選択肢としては具体的な「防災・防犯」の方がふさわしいのではないかと。選択肢7の「市民自治が進んだまち」は分かりづらいので、東西、新旧の融和を図った「市民みんなが仲良く暮らせるまち」などにした方がよいのではないかと。

●結論

以下のとおり修正する。

選択肢1 安心・安全・防犯のまち⇒防災・防犯に優れたまち

5 地域産業の振興したまち⇒地域産業が発展するまち

7 市民自治の進んだまち⇒市民みんなが仲良く暮らせるまち

8 高齢者、障害者に優しいまち⇒高齢者、障がい者に優しいまち

※問1の選択肢中「・」か「、」の区別は事務局で検討する。

【問2】

◎議論

市長や議会がどうするべきかについての選択肢はあるが、市民がどうするべきかについての選択肢が少ない。また選択肢6の「健全な財政」はここに入るのか。

●結論

選択肢 6 健全な財政⇒健全な財政運営

【問 3】

●結論

選択肢 4 に「ふれあい座談会」を入れる。

【問 4】

修正なし

【問 5】

修正なし

【問 6】

◎ 議論

公開事業評価と限定するべきか。参加には評価人としての参加と傍聴人としての参加があるがどちらか。

●結論

質問文を「～参加しますか。」⇒「～評価人として参加する意思はありますか。」と修正。それに併せて選択肢を「1 意思がある」「2 意思がない」「3 わからない」と修正。

【問 7】と【問 8】

●結論

いずれも質問文に「～ふれあい座談会の開催を申し入れる～」を加える。

【問 9】

●結論

選択肢 5 「防災、安全」を「防災・防犯」と修正する。

【問 10】

●結論

選択肢 3 「お住まいは () 町)」を「お住まいは ()」に修正する。

【その他意見】

参加者に対してはまず「自治基本条例を知っているか。」という質問をし、認知度を測る必要がある。協議会では合意されていても、市民の中では自治基本条例を作るということは前提となっていないはずである。他市では通常ワークショップでその議論から始めている。ふじみ野市では、その議論をしていない。一般市民の間の自治基本条例に対する認知度を深めないまま協議会が条例案策定を進めることについて危惧している。

次回予定	未定
開催場所	未定